

日本工学会 科学技術人材育成コンソーシアム

「第2回 科学技術人材育成シンポジウム」開催案内

開催趣旨

各方面での科学技術人材育成の実践事例を紹介する。また、「大学と社会の接点」と題したパネルディスカッションで、国・経済界・大学・マスコミの各方面よりパネリストを招き、大学から産業への接点での人材育成の課題を取り上げ、討論を行う。

開催概要

日時：平成23年1月22日（土） 12:30~16:40

会場：日本学術会議講堂（東京港区六本木7-22-34、地図：<http://www.sci.go.jp/ja/other/info.html>）

主催：日本工学会（科学技術人材育成コンソーシアム）

日本学術会議（土木工学・建築学委員会、機械工学委員会）

共催：科学技術振興機構、日本技術士会、日本工学アカデミー、日本技術者教育認定機構、日本機械学会、電気学会、計測自動制御学会、地盤工学会、日本非破壊検査協会、日本溶接協会、日本建築学会、映像情報メディア学会、日本塑性加工学会、資源・素材学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本金属学会、日本顕微鏡学会、軽金属学会、土木学会、日本工学教育協会、日本鉄鋼協会、日本電機工業会、科学新聞社

後援：文部科学省、経済産業省、国土交通省、日本経済団体連合会、朝日新聞社、河川環境管理財団

参加費：無料

プログラム

総合司会：松瀬 貢規（コンソーシアム副代表者）

12:30~12:35 開会挨拶 日本工学会会長 岸 輝雄

12:35~13:00 基調講演「渴望される高度技術者教育実現への道」日本工学会副会長 桑原 洋

13:00~14:40 初等中等教育における新しい試み一事例紹介

1. 「経済産業省の理科・工学離れ対策成果事例～社会人講師活用型教育支援プロジェクト・早期工学人材育成事業の成果事例報告～」 三菱総合研究所 主席研究部長 中村 肇
 2. 「JSTの科学技術人材育成施策」 科学技術振興機構 理数学習支援部長 岩渕 晴行
 3. 「河川環境管理財団の取り組み」 河川環境管理財団 水辺サポートセンター長 河崎 和明
 4. 「小学6年生理科『電気の利用』授業で活かせる(JEMA)教育支援活動について」 日本電機工業会 理科教育支援WG主査/パナソニック(株) ホームプライアンス社 広報渉外G参事 内田 雅章
 5. 「大学発教育支援コンソーシアム推進機構」 東京大学教授 三宅 なほみ
- 質疑

14:40~14:50 休憩

14:50~16:30 パネルディスカッション「大学と社会の接点—科学技術人材育成—」

コーディネーター：笠木 伸英（コンソーシアム副代表者）

パネリスト：文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長 板倉 周一郎
東京大学教授・前工学系研究科長 保立 和夫
青山学院大学教授・理工学部長 林 洋一
産業競争力懇談会(COCON)実行委員/富士通研究所顧問 吉川 誠一
リクルートワークス研究所長 大久保 幸夫
朝日新聞社・編集委員 山上 浩二郎

16:30~16:40 閉会挨拶 池田 駿介（コンソーシアム代表者）

シンポジウムに引き続き17時より第2回コンソーシアム総会を開催します。
正会員の出席をお願いいたします。正会員以外の方の出席も歓迎いたします。